

記載要領

様式第2（第4条関係）

①

製造所

危険物貯蔵所設置許可申請書

取扱所

③ 釧路市長 あて		② 〇〇年 〇〇月 〇〇日	
④ 申請者（設置者となる者）			
住所 釧路市〇〇〇丁目〇番〇号（電話 〇〇-〇〇-〇〇）			
氏名 〇〇株式会社 代表取締役社長 消防 太郎			
設置者	住所	⑤ 釧路市〇〇〇丁目〇番〇号 電話 〇〇-〇〇-〇〇	
	氏名	〇〇株式会社 代表取締役社長 消防 太郎	
設置場所		⑥ 当該危険物施設の所在地を記入する	
設置場所の地域別		⑦ 地域指定がある場合に記入	⑦ 地域指定がある場合に記入
製造所等の別	⑧ 例）貯蔵所	貯蔵所又は取扱所の区分	⑨ 例）地下タンク貯蔵所
危険物の類、品名（指定数量）、最大数量	⑩ 第〇類第〇石油類 〇〇 〇〇KL	指定数量の倍 数	⑩ 〇〇倍
位置、構造及び設備の基準に係る区分	⑪ 令第 〇 条 第 〇 項 (規則第 〇〇条 第 〇〇項) →特例等ある場合に記入		
位置、構造、設備の概要	⑫ 危険物施設の形態を簡記		
危険物の貯蔵又は取扱方法の概要	⑬ 概要を簡記		
着工予定期日	⑭ 〇〇年〇月〇日	完成予定期日	⑮ 〇〇年〇月〇日
その他必要な事項			
※ 受付欄	※ 経過欄		※ 手数料欄
	許可年月日 許可番号		

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A4 とすること。
- 2 この設置許可申請書は、移送取扱所以外の製造所等に用いるものであること。
- 3 法人にあつては、その名称、代表者氏名及び主たる事務所の所在地を記入すること。
- 4 品名（指定数量）の記入については、当該危険物の指定数量が品名の記入のみでは明確でない場合に（ ）内に該当する指定数量を記入すること。
- 5 位置、構造及び設備の基準に係る区分の欄には、適用を受けようとする危険物の規制に関する政令の条文を記入すること。危険物の規制に関する規則の適用条文の記入がさらに必要な場合は（ ）内に記入すること。
- 6 ※印の欄は、記入しないこと。

【記載要領】

- ① 申請に係る施設区分以外を二重線で抹消する。
- ② 申請日（申請書提出日）を記入する。
- ③ あて先は、「釧路市長」と記入する。
- ④ 「申請者」欄は、原則として危険物施設を設置しようとする者の住所、氏名を記入する。
申請者が法人の場合は、名称、代表者の役職、氏名及び事務所の所在地を記入する。
申請手続きを代理人が行う場合は、委任状を添付する。
- ⑤ 「設置者」欄は、当該危険物施設を設置しようとする者（当該製造所等を所有する者）の住所、氏名を記入する。法人の場合は名称、代表者の役職、氏名及び事務所の所在地を記入する。
- ⑥ 「設置場所」欄は、危険物施設を設置する所在地を記入する。
- ⑦ 「設置場所の地域別」欄は、釧路圏都市計画図等により確認し、記入する。
- ⑧ 「製造所等の別」欄は、製造所、貯蔵所又は取扱所の別を記入する。
- ⑨ 「貯蔵所又は取扱所の区分」欄は、危政令第2条及び第3条に掲げる施設区分（同令第3条第2号イ及びロを含む。）を記入する。製造所の場合は斜線により抹消する。
- ⑩ 「危険物の類、品名、最大数量」欄は、次により記入する。
 - a 法別表第1に掲げる類、品名及び化学名（ガソリン、軽油等）を記入する。
 - b 最大数量は、貯蔵又は取り扱う危険物の最大数量を記入する。
 - c 製造所（一般取扱所）にあつては、原料危険物、中間危険物及び製品危険物のすべてを記入するとともに、危険物の類、品名、最大数量を算出した経過を示す説明書を添付する。種類が多い場合は、別紙として提出することができる。
 - d 移動タンク貯蔵所で混載として申請する場合は、積載する各品名を記入する。倍数は指定数量の倍数が最大となる品名の倍数を記入する。
- ⑪ 「位置、構造及び設備の基準に係る区分」欄は、当該製造所等に適用される位置、構造及び設備の基準に従い条項を記入する。

（例）

- a 階層設置のボイラーの一般取扱所の場合 令第19条第2項（規則第28条の57第2項）
 - b 一面開放で上階のある屋内給油取扱所の場合 令第17条第2項（規則第25条の9及び規則第25条の10）
 - c 平家建で高層以外の特定屋内貯蔵所で、高引火点危険物のみを貯蔵する場合 令第10条第1項、第4項、第5項（規則第16条の2の6第2項）
- ⑫ 「位置、構造、設備の概要」欄は、危険物施設の形態を簡記する。
 - ⑬ 「危険物の貯蔵又は取扱方法の概要」欄は、概要を簡記する。
 - ⑭ 「着工予定期日」、「完成予定期日」欄は、「許可後即日」及び「着工後何日」等と記入する。
 - ⑮ 「その他必要な事項」欄は、移動タンク貯蔵所の場合「常置場所に空車で置く」旨を記入

【申請に必要な書類（移動タンク貯蔵所以外）】

1. 設置許可申請書

※申請者と設置者が違う場合、委任状が必要

2. 位置図等

- ・位置図・・・当該施設の場所がわかる地図
- ・配置図・・・敷地内の図面（保安距離・保有空地がある場合は離隔距離を記したもの）

3. 構造明細書（釧路市ホームページに掲載）

4. 工程表

5. 施設図面・配管経路図・立面図等

- ・敷地求積表、図
- ・建具表
- ・油系統、配管図
- ・建物求積表、図
- ・外構図
- ・タンク製作図
- ・平面図
- ・設備図
- ・仕上表

6. 各種機器仕様書・計算書

配管、弁、ポンプ、バルブ、防油堤、20号タンク、消火設備 等々

7. その他

a 地下タンク設置時

- ・タンク室設置の場合 タンク室に作用する荷重及び発生応力計算書
（危険物の規制に関する技術上の基準の細目を定める告示第4条の47及び平成17年3月24日消防危第55号）
- ・直埋設の場合 支柱の必要本数計算書・タンク浮力計算書

b 屋外タンク設置時

- ・500KL未満 耐震、耐風圧計算書（危険物の規制に関する規則第21条）

8. 上記事項以外にも必要により追加資料をいただくことがあります。

【申請に必要な書類（移動タンク貯蔵所）】

1. 設置許可申請書

※申請者と設置者が違う場合、委任状が必要

2. 常置場所図面（位置図・配置図）

※常置場所が借地等の場合は貸借に関する契約書等（写し）が必要

3. 構造設備明細書
4. タンク検査済証
5. 安全装置試験証明書
6. 移動タンク貯蔵所添付図書
 - ・ 外観三面図
 - ・ タンク構造図
 - ・ 配管概要図
 - ・ 安全装置構造図
 - ・ 可燃性蒸気回収設備概要図
 - ・ 側面枠取付図
 - ・ 側面枠構造図
 - ・ 防護枠取付構造図
 - ・ 底弁及び閉鎖装置構造図
 - ・ 電気設備概要図
 - ・ 注入ホース構造図
 - ・ 静電気除去装置構造図
7. 上記事項以外にも必要により追加資料をいただくことがあります。